



## 【年収欄の記載事項】についての補足事項

前年及び前々年における年収欄の記載方法については、「申込書の書き方〔記入例〕」と併せて下記も参照の上ご記入ください。詳細については、金融機関にお問い合わせください。

※ 本補足事項については、会社員など給与収入のみの方を例として記載しています。  
会社員の方が転職した場合、会社員の方が起業した場合、会社員で産休・育休を取得した場合 等

※ 「借入申込年度」「借入申込年度の前年」等の用語については右記の凡例をご確認ください。

### 凡例：令和2年11月に借入申込を行う場合

借入申込年度：令和2年度（2020年4月1日～2021年3月31日）  
借入申込年度の前年：令和元年（2019年1月1日～2019年12月31日）  
借入申込年度の前々年：平成30年（2018年1月1日～2018年12月31日）

## ■ 一般的な注意事項

年 収 欄	前年	お申込人	①	円	内ボーナス	円	万円	連帯債務者	③	円	内ボーナス	円	万円
	前々年	お申込人	②	円				連帯債務者	④	円			
	お申込人の収入の種類(前年分)		① 給与収入のみ		② 給与収入のみ以外		連帯債務者の収入合算希望額(前年)		⑤		円		内ボーナス

### （お申込人欄）

- 借入申込年度の前年の収入が記載された公的収入証明書の金額をご記入ください。太陽光発電設備に係る売電収入を加算する場合は、売電収入見込み申請書の年収加算額を加えた金額をご記入ください。
- 借入申込年度の前々年の収入が記載された公的収入証明書の金額をご記入ください。

### （連帯債務者欄）

- 収入合算の有無にかかわらず、借入申込年度の前年の収入が記載された公的収入証明書の金額をご記入ください。
- 借入申込年度の前々年の収入が記載された公的収入証明書の金額をご記入ください。連帯債務者となる方が収入合算を希望しない場合は、記入不要です。

### （連帯債務者の収入合算希望額欄）

- 借入申込年度の前年の収入が記載された公的収入証明書の金額のうち、次の注意事項を参照の上、収入合算する金額をご記入ください。

#### 【収入合算に関する注意事項】

希望する合算金額が収入合算者の年間収入の金額の50%を超える場合は、次の取扱いにより借入期間が短くなる場合があります。

借入期間（\*）＝80歳－（次のアまたはイのうち年齢が高い方のお申込時の年齢（1年未満切上げ））

ア お申込ご本人（親子リレー返済の場合は、後継者）

イ 収入合算者

\* 【フラット35】の借入期間の上限は35年です。

### （お申込人の収入の種類欄）

- 給与収入（年金収入と太陽光発電設備に係る売電収入を含みます。）のみの方は、「①」に○をつけてください。

源泉徴収票や確定申告書の金額をご記入いただいた場合は、原則として金銭消費貸借契約を締結する前までに、公的収入証明書をご提出いただきます（金融機関により、取扱いが異なる場合があります。）。

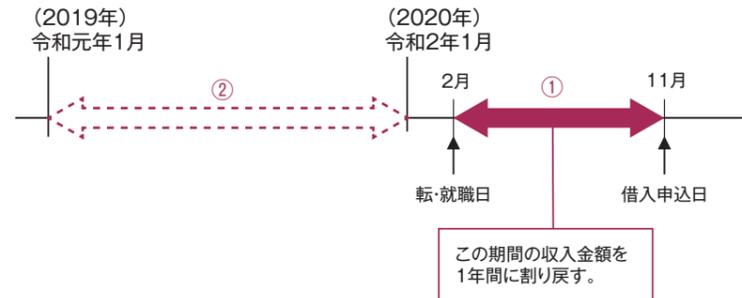
## ■ 借入申込年度の前年以降に転・就職または起業された方

年 収 欄	前年	お申込人	①	円	内ボーナス	円	万円	連帯債務者	③	円	内ボーナス	円	万円
	前々年	お申込人	②	円				連帯債務者	④	円			
	お申込人の収入の種類(前年分)		① 給与収入のみ		② 給与収入のみ以外		連帯債務者の収入合算希望額(前年)		⑤		円		内ボーナス

### （借入申込年度の前年以降に転・就職された方）

- 転・就職日から申込日までに支給された月給（1か月未満の給与及び支給期間を除きます。）を1年分に割り戻した金額（月割計算）に、ボーナス支給額を加算した金額をご記入ください。なお、申込日までに12か月以上給与を得ている場合には、直近12か月分の給与収入金額をご記入ください。
- 借入申込年度の前年の収入が記載された公的収入証明書の金額をご記入ください。

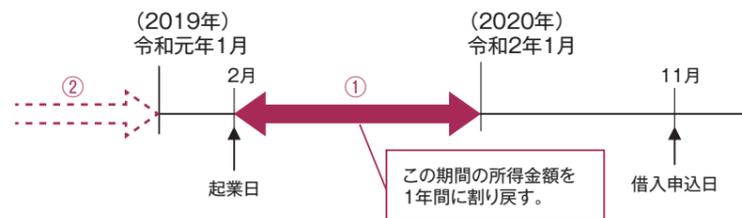
#### 【例】



### （借入申込年度の前年中に起業された方）

- 借入申込年度の前年中の起業後の収入を割り戻した金額（日割計算）をご記入ください。
- 借入申込年度の前々年の収入が記載された公的収入証明書の金額をご記入ください。

#### 【例】



（注意）借入申込年度の前年より後に起業した方（所得が事業所得になる方）の場合は、借入申込年度のお申込みはできません。

<例> 令和2年（2020年）1月1日～令和3年（2021年）3月31日に起業した方の場合  
→ 令和2年度中（2020年4月1日～2021年3月31日）のお申込みはできません。

借入申込年度の前年以降に転・就職された方は、公的収入証明書の他、勤務先が発行した給与証明書等が必要です。借入申込先の金融機関にご確認ください。

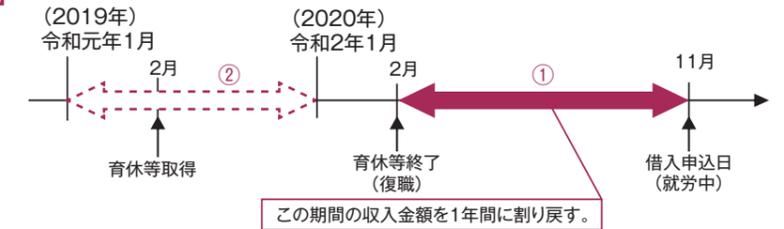
## ■ 借入申込年度の前年以降に産休・育休等から復職された方又は申込時に産休・育休を取得中の方

年 収 欄	前年	お申込人	①	円	内ボーナス	円	万円	連帯債務者	③	円	内ボーナス	円	万円
	前々年	お申込人	②	円				連帯債務者	④	円			
	お申込人の収入の種類(前年分)		① 給与収入のみ		② 給与収入のみ以外		連帯債務者の収入合算希望額(前年)		⑤		円		内ボーナス

### （借入申込年度の前年以降に産休・育休等から復職された方）

- 復職日から申込日までに支給された月給（1か月未満の給与及び支給期間を除きます。）を1年分に割り戻した金額（月割計算）に、ボーナス支給額を加算した金額をご記入ください。なお、申込日までに12か月以上給与を得ている場合には、直近12か月分の給与収入金額をご記入ください。
- 借入申込年度の前年の収入が記載された公的収入証明書の金額をご記入ください。

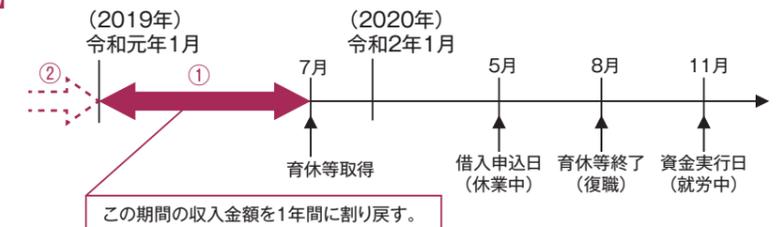
#### 【例】



### （申込時に産休・育休等取得中の方で資金受取時までに復職予定の方）

- 資金受取時までに復職する予定がある場合は、休業開始日が属する年に支給された休業前の月給（1か月未満の給与及び支給期間を除きます。）を1年分に割り戻した金額（月割計算）に、休業前に支給されたボーナス支給額を加算した金額をご記入ください。  
なお、資金受取時までに復職する予定がない場合で申込時及び資金受取時も給与の支払いが継続している場合は、休業開始日以後の月給（1か月未満の給与及び支給期間を除きます。）を1年分に割り戻した金額（月割計算）に、支給されたボーナス支給額を加算した金額をご記入ください。
- 休業日が属する年の前年の収入が記載された公的収入証明書の金額をご記入ください。

#### 【例】



・借入申込年度の前年以降に産休・育休等から復職された方または申込時に産休・育休等取得中の方は、公的収入証明書の他、勤務先が発行した給与証明書等が必要です。借入申込先の金融機関にご確認ください。  
・資金受取時までに復職できなくなった場合等は借入申込先の金融機関にご相談ください。